

## ● 世界の主な地震

令和3年（2021年）7月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

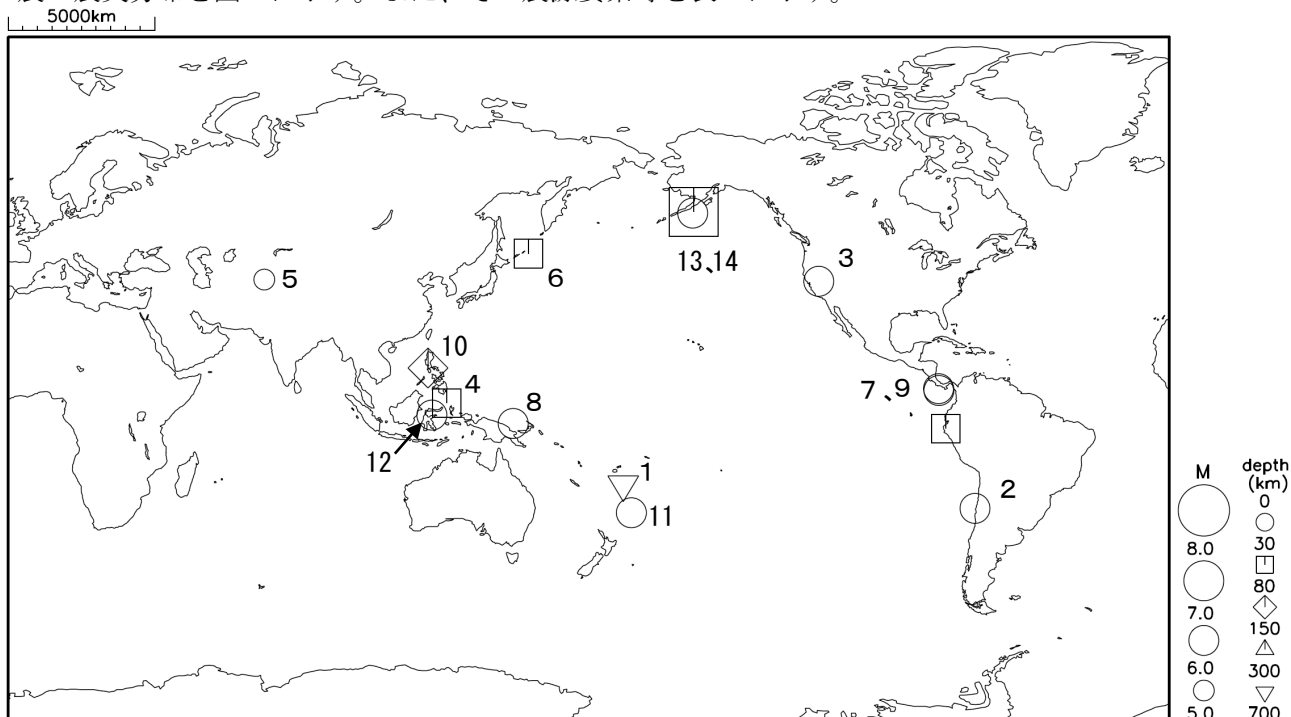


図1 令和3年（2021年）7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和3年（2021年）7月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03日05時14分	S21° 48.6′	W179° 24.5′	601			6.1	フィジー諸島			
2	04日10時29分	S28° 43.7′	W 71° 37.4′	10			6.0	チリ中部沿岸			
3	09日07時49分	N38° 30.4′	W119° 29.9′	7			6.0	米国、カリフォルニア州-ネバダ州境			
4	10日09時43分	N 2° 56.4′	E126° 29.7′	45			6.1	モルッカ海北部			
5	10日11時14分	N38° 57.5′	E 70° 34.3′	17			5.8	アフガニスタン-タジキスタン国境	死者5人など		
6	13日09時30分	N45° 35.4′	E151° 30.2′	30		6.2	(5.7)	千島列島			
7	18日05時56分	N 6° 49.5′	W 82° 40.6′	4			6.2 <sub>g</sub>	パナマ南方			
8	21日23時26分	S 3° 19.7′	E146° 51.2′	9			6.0	ビスマルク海			
9	22日06時15分	N 7° 23.4′	W 82° 46.9′	10			(6.7)	パナマ南方			○
10	24日05時48分	N13° 42.0′	E120° 44.3′	110			6.7	フィリピン諸島、ミンダロ		○	
11	24日21時51分	S29° 58.1′	W176° 55.6′	7			6.1	ケルマデック諸島			
12	26日21時09分	N 0° 44.8′	E121° 55.8′	11			6.2	インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島			
13	29日15時15分	N55° 19.4′	W157° 50.4′	32			(8.1)	米国、アラスカ半島	津波観測0.21m (コディアック島、オールドハーバー)		○
14	29日15時19分	N55° 03.7′	W158° 08.0′	27			6.1	米国、アラスカ半島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2021年8月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「\*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- ・津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。